

時間学カフェ

第38回

日時：2025年2月5日（水）13時00分～

会場：時間学研究所 所長室

（吉田キャンパス総合研究棟 106 室）

話題提供者

尾崎 千佳 先生（人文学部・教授）

武家社会と連歌— 西山宗因を中心に—

連歌とは、複数人で句を詠み継ぐ形式の、日本独特の短詩型文芸です。和歌から派生した連歌は、中世から近世にかけて盛んに行われ、職業連歌師もあらわれましたが、近代に入ると急速に衰退してしまいます。連歌の歴史は武士の消長と軌を一にするのです。連歌および連歌師は、武家社会のなかでどのような役割を果たしていたのでしょうか。

以上のような問題意識のもと、肥後加藤家の家士から牢人を経て連歌師に転身する西山宗因（1605-1682）に注目し、近世初期の武家社会における連歌の機能について考えます。

この世の、あらゆることからは時間と関係しています。

どこにどれだけ「多様な時間の姿」があるのか？

ヒトの時間、社会の時間、機械の時間、心の時間・・・

時間学カフェ

とは。。

気ままに、話の赴くままに、お茶を飲みながらお喋りしてみませんか？

色んな分野の人との交流から新しい発見があるかもしれません♪

先生、職員、学生、
学外の方、
どなたでも参加OK

研究の話でも、思いつきでも、突拍子のない考えでも、便乗発言大歓迎！

申込不要
参加無料
お気軽に
お越しください。

問合せ先
時間学研究所事務室
Tel: 083-933-5848
e-mail: sh076@yamaguchi-u.ac.jp